

日本選挙学会

2006年度第2回総会議事録

日時：2007年5月19日（土）17：45～18：15

場所：神戸大学・六甲台キャンパス

議題

1. 理事長挨拶

田中愛治理事長より、挨拶と開催校・神戸大学への感謝の辞があった。

2. 大会開催校挨拶

大会開催校代表として、伊藤光利大会運営委員長より挨拶があった。

3. 各委員会の活動状況（2006年度）について

企画委員会

池谷知明委員長より、本研究会の企画等について説明があった。

年報編集委員会

平野浩委員長(22号担当)より、年報22号・紀要7号が刊行され、紀要8号も近日中に発送予定である旨が報告された。また山田真裕委員長（23号担当）より、年報23号と紀要9号の投稿状況の報告がなされた。また投稿の事前申込制が来年度委員会より撤廃する旨が報告され承認された。

文献委員会

堤英敬委員長より、紀8号に文献目録を掲載したことが報告された。

選挙管理委員会

杉本稔委員長より、7月1日までに今年度会費納入をした会員に選挙権が付与されること、10月1日に投票用紙発送、11月10日に投票を締め切り、17日に開票を行うという予定が報告され、承認された。

4. 2006年度決算・監査報告について

2006年度決算について、河崎健事務局長より趣旨説明があり、鈴木基史・西澤由隆監事より確認の報告があった。以上より、経常部分総額、¥14,725,807、年報発行準備金、¥10,215,765からなる2006年度決算が承認された。

5. 学術誌諮問委員会からの報告（鈴木諮問委員会委員長より）

理事長諮問機関の学術誌諮問委員会（2007年1月発足）の鈴木基史委員長より、諮問内容の答申についての報告があった。

6. 査読・編集委員会検討委員会からの報告

事務局長より、査読体制厳格化をめざして事務局付の査読編集委員会検討委員会が設置され、今年末までの答申作成をめざす旨が報告された。来年度からの査読委員会設置と、詳細は今後、検討委員会・理事会で審議・決定する旨が報告され、承認された。

7. 年会費滞納期限の短縮について

事務局長より、年会費滞納期限をこれまでの6年から3年に短縮する旨が提案された。2008年3月末日時点で3年度分の年会費を滞納している会員は自動退会扱いとなることが確認され、承認された。

8. 新入会員の件

事務局長より、8名の入会が承認された。

以 上